



複業人材を活用した実証実験で大きな成果を得る

複業人材を活用した実証実験報告会

企画財政課 ☎ 43-9015



取り組み内容を報告する職員

《職員からの報告》
与謝野町に企業誘致を推進していくための戦略策定に向けて取り組んできました。SWOT分析（強み・弱み・機会・脅威の要因分析）や誘致ターゲットとすべき業種の選定、企業誘致の手法なども学ぶことができ、企業誘致戦略および実施計画の骨子を作成することができました。今後、アドバイザーから学んだ企業誘致の考え方、誘致活動の進め方を基本にしなが、積極的な誘致活動を行っていく予定です。

【企業誘致戦略策定プロジェクト】

地元企業の声を聴き、戦略を策定

複業人材 片桐新之介さん



「どのような企業が与謝野町に来てくれると、どのようなのかなどができるのか」について地元企業の声を聴き、しっかりと戦略を立てることができました。他の自治体ではない良いかたちであったと思います。これからの地方は大都市からいかに来てもらえるか、選んでもらえるか、ということに積極的に仕掛けていく必要があります。その中で、戦略で明確に攻め方の方針を示せたことも大きな成果です。役場の担当者だけでなく、地元企業の熱意もあつたうえで企業が誘致できるという一つの軸ができ、一歩を踏み出したことは大きいと考えています。

【業務改善プロジェクト】

《職員からの報告》

業務改善の具体的な手法を検討し、実績と成果を踏まえて、今後の実践と横展開の可能性を見出すことを目的に、4課（総務課・企画財政課・観光交流課・税務課）で実施。日常業務のタスク管理や業務フロー図の作成、集中業務タイムの取り組みなどのノウハウを学ぶことができました。また、民間企業では業務の効率化をシビアに実践されていることを痛感。業務改善を一過性のものとせず、継続的に取り組んでいける仕組みや環境づくりを検討し、役場全体での無駄の削減に併せて自治体DXを推進していきたいです。



オンラインで開催した実証実験報告会

与謝野町と成功報酬無料の複業マッチングプラットフォーム「複業クラウド」を展開する株式会社 Another Works（本社／東京都渋谷区）は、役場内に複業人材を登用する実証実験において、業務改善アドバイザーと企業誘致戦略アドバイザーをそれぞれ1人ずつ登用し、庁内プロジェクトチームの職員とともに約半年間にわたりプロジェクトを推進してきました。この度任期満了を迎え、2月10日にオンラインで実証実験報告会を開催。プロジェクトに関わった職員と複業人材2人から取り組み内容と成果を報告しました。

自治体DXとは

デジタル・トランスフォーメーションの略称で、地域住民の利便性や行政サービスを向上させるためのもの。そのための一環として、マイナンバーカードの活用や行政手続きのオンライン化、脱ハンコなどが挙げられる。

一過性ではなく継続することが大事

複業人材 三島浩一さん



業務フロー図の作成やタスク管理シートは情報収集にすぎません。そこから無駄をみつけることができなかつたのは残念でした。行政の不効率な仕事の仕方は他の自治体で見ているので、与謝野町にもきっと改善できる余地があると思います。4課が自主的に取り組もうと手が上がったことはすばらしく、また、集中業務タイムの導入を決めて即座に集中業務ルームを設置し、誰に指示されるわけではなく自発的に利用が進むなど、自律的に仕事をされていることがよく分かりました。一過性の取り組みにするのではなく継続することと外部に意見を求めることが重要です。

今回の複業人材の登用を振り返って

与謝野町長 山添藤真

外部の視点でアドバイスをいただいたことで、より多角的な視点で役場業務を見直すことができました。今後、指摘を踏まえて定着させていくことが重要だと考えています。また、業務改善を通して、自治体DXの推進がまだまだできていないことを痛感しました。一過性にするのではなく引き続き業務改善、自治体DXを推進していきます。企業誘致についてはこれまでから方向性を持っていましたが、具体的にどのように取り組んでいくかまではできていませんでした。しかし、今回、地元企業の意向も収集し、企業誘致戦略を明確にできたことは非常に大きな成果です。今後、人口減少が進む中で働く場を確保していく、あるいは町内での経済活動をより積極的に進めて行く重要性はますます高まってくると思っておりますので、確実に成果を出せるように取り組んでまいります。

恋愛感情や親切心につけこむ「国際ロマンス詐欺」に注意

宮津与謝管内でインターネットを介して連絡を取り合ううちに、恋愛感情を抱かせ送金を迫られる「国際ロマンス詐欺」と思われる被害が発生しました。この手口は「いつか結婚したい」「伴侶を得たい」など結婚をほのめかして恋愛感情を抱かせた後、「お金や金塊を送るので受け取ってほしい」「受け取るために保険や送料が必要」などと言いき金を要求するものです。言われるままに振り込むとさまざまな理由を付けて次々に金銭を要求してきます。面識のない人から荷物や金銭などを送りたいと言われても、安易に受け取る約束をしないようにしましょう。

リフレかやの里の一時休館のお知らせ

農林課 ☎ 43-9023

リフレかやの里の本館は、令和5年3月31日をもって営業を終了し、同年4月1日から7年3月31日まで一時休館とさせていただきます。今後、施設の目的である「農業振興による地域活性化を図ることのできる施設」として、7年度の再スタートを目指します。皆さまには大変なご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、社会福祉法人よさのうみ福祉会につきましては、リフレ農産加工施設およびリフレケーキ工房を拠点として、令和5年度も引き続き地域での活動を継続していただきます。